

広がる愛 未来へ
～仙台白百合学園創立125周年～



2019年度 園児・児童・生徒募集のご案内

詳細は学園ホームページをご覧ください。

幼稚園

Kinder-garten

お問合せ・連絡先

TEL: 022-777-6777
E-mail: office3@sses.jp
<http://kd.sendaishirayuri.net/>

ロンちゃんBlogも

ご覧ください。

ロンちゃんブログ



今後の行事日程

●園庭開放 7月 7日(土) 9:30～11:30

この日は「わくわく動物ふれあい」をします。
たくさんのかわいい動物たちが園庭にやってきます!

●学園祭 9月 2日(日)

園児達の発表や幼稚園内でも楽しい催しをしています。

●園庭開放 9月 8日(土) 9:30～11:30

●運動会 9月29日(土) 9:30～11:30

この日は未就園児のかけて参加があります。

●園庭開放 10月13日(土) 9:30～11:30



願書配布

10月 1日(月)から

入園説明会

10月 6日(土) 9:30～11:00

入園手続き日

11月 1日(木)

小学校

Elementary school

お問合せ・連絡先

〒981-3205 仙台市泉区紫山1-2-1
TEL: 777-3777
FAX: 777-3778
<http://el.sendaishirayuri.net/>
しゅりノートもご覧ください。

申し込み方法

詳しくは本校ウェブページをご覧ください
だくか、上記連絡先までお問い合わせ
下さい。

今後の行事日程

～子育て応援プログラム～
「親子わくわくすくーる」

●みんなでつくろう!ダンボールハウス
7月 28日(土) 10:00～11:30

●「学校説明会」
9月 1日(土) 9:00～10:00

●学校公開&個別相談会
9月18日(火)～9月21日(金)



願書交付

6月 1日(金) ※郵送も可。

願書受付

併設幼稚園 9月18日(火)～9月22日(土)
一般幼稚園 9月25日(火)～10月26日(金)
※後期受付 12月14日(金)まで
※9時～16時(土曜日は12時まで)

検査期日

前期 10月27日(土) 後期 12月15日(土)

中学・ 高等学校

Junior & Senior High School

お問合せ・連絡先

TEL: 022-777-5777
http://www.sendaishirayuri.net
学園の日常生活をつづる「紫山日記」もご覧ください。

*個別の学校見学・進学相談会は以下の
日程でおこなっています。お電話または
ホームページ経由のメールでご予約ください。

● 7月 7日(土) ● 8月25日(土)
● 9月 8日(土)

学園においていただく行事では送迎バスを運行します。

小学生の皆さんが参加できる 中学校の行事日程

●中学校オープンスクール 7月21日(土)

●学園祭 進学相談会 { 9月 1日(土)
9月 2日(日)

●中学校・学校説明会 { 10月 6日(土)
10月27日(土)

●授業公開 { 10月 9日(火)
10月10日(水)

中学校入試日程

..... 2019年 1月7日(月)

中学生の皆さんが参加できる 高等学校の行事日程

●高校オープンスクール 7月28日(土)

●学園祭 進学相談会 { 9月 1日(土)
9月 2日(日)

●授業公開 { 10月 9日(火)
10月10日(水)

●高等学校・学校説明会 { 10月13日(土)
11月10日(土)

高等学校入試日程

推薦入試 2019年1月16日(水)
A日程 2019年2月4日(月) } 専願・一般(全コース)
B日程 2019年2月6日(水)

エンカレッジコース

通信制課程

Encourage Course

お問合せ・連絡先

TEL: 022-777-6625

白百合エンカレッジ

検索

今後の行事日程

●学校説明会 ※いずれも午後より 場所:本校
7月14日(土)・8月18日(土)・
11月24日(土)・2019年1月26日(土)

●教員対象学校説明会
11月16日(金)

*転入学・編入学は随時受け付けます。
*個別の学校見学・進学相談は随時行っています!

出願期間

第Ⅰ期 2018年12月6日(木)～2019年1月16日(水)
第Ⅱ期 2019年2月 7日(木)～2019年3月14日(木)

入学考査

第Ⅰ期 2019年1月18日(金)
第Ⅱ期 2019年3月16日(土)



学校長よりご挨拶



今年、仙台白百合学園は 創立百二十五周年を記念する年を 迎えました。

小学校・中学高等学校校長

渡辺 瑞穂



これまでどれほどの困難、辛抱と、そしてそれをを超える喜びがあったでしょう。長い歴史の「こま」こまにある、語りつくせぬ行為の深さに思いを馳せつつ、この学園を支えてきて下さった総ての方々に、心より感謝申し上げます。

記念すべき年の学園記念日にあたり、前小学校長 Sr. 青木千枝子先生が、八年前に小学校便りに書かれた学園の歴史を紹介いたします。

「六十年余り前のことですが、私が出会った、明治・大正・昭和の三代を学園の存続、発展のために尽力下さった二人のマ・スールを紹介いたします。」
・スール・エメ・デボアン
「フランス国出身 一八六七年～一九五四年
・スール・アグネス・鞍貫千代
（山形庄内藩出身 一八七一年～一九五一年

マ・スールエメは一八九九年来日してから天に召されるまでの六十年間、一度も帰国なさらず、全てを日本の私たちの為にお捧げ下さったのです。

マ・スールが天に召される前年、片瀬のナザレト修院にお会いに伺ったとき、「パパとママに会いに一緒に行きましょう。もうすぐ馬車が迎えに来るから」その前に仙台の学校に行きますから」と。これほどまで仙台を愛し忘れない心。私は涙が止まりませんでした。しばらくご両親の話をされてから「パパもママも天国で待ってるよ」とニッコリ微笑まれました。これが最後のお別れになりました。

マ・スール鞍貫は明治七年に庄内藩の武士の家に生まれたそうです。武士の家の躰は大変厳しかったそうです。まだ明治の初めで女の子の教育は家事、裁縫などのみが主であって、読み書きそろばんまではさせなかったそうです。が、先生の御父様は、女の子でもこれからは読み書きそろばんは必要であると、寺子屋のような塾にマ・スールを通して下さったそうです。

禁教令もすつかり解けていたのです

子供のころ

幼稚園園長 田川 悦子



「これ僕がしたい」「一人でする。」こう云う子供の声を、よく耳にします。

満三才で入園し、数カ月が経ち年少組に進級した子供達の声です。こう云う声は、昔も今も誰もが聞いている言葉です。何気なく聞き流してしまうこの声の奥には、子供の人格の尊厳があり、自立と自信への強い憧れがあります。マリア・モンテッソーリ先生はおっしゃっています。「時代や文化が変わっても子供には厳然と存在している生命力とその法則があり、その変わらぬものに目をつけ自ら生きようとする生命を助けるのが大切な教育である。」と。

子供の生命を正しく見、良く生きようとするその生命を援助したいと云う願いは、誰もがひとしく抱く事ではないから、大人は子供を自分と同じように考えて無理な要求をしがちです。子供と大人は違うと云う事を先ずは知ること、これこそ教育の基本原則なのです。この様な当り前の事が実は本当



に理解されていないところにいろんな問題が生じて来ます。

子供と大人は違う。この簡単な言葉には深く大きな内容もっています。大人は時として子供に対して勝手に横柄で盲目であり、子供期を生きている人間が自然から重大な課題とそれを実行する力をもっていることを本気で知ろうとはしない、それこそが問題なのです。子供は大人の支配下にあるように実は決して大人の支配に屈しません。大人の支配よりも遥かに強い自然の力に支配されているのです。この様に考えてこの時期だけの自然から与えられている特別の生命力を大切に、子供が自然の力に従ってより良く生きられるよう日々努力を続けて行くことこそ大人としての責務だと思います。

勤続二十五周年にあたって

中学・高等学校教諭

亀谷 朋広



さて、一体何から話した方がよいのでしょうか？と思ってしまうくらいに改めてこの二十五間のことを振り返ってみると、実にさまざまなことがありました。今の思いを五百字程度で述べるのはかなりの難題です。そういう状況の中でこれまでの仕事を振り返ってみた時、生徒たちとの関わりにおいて特に印象に残っているのが高校の生徒会を担当した五年間（二〇〇〇年度～二〇〇四年度）と二〇〇六年の高総体における剣道部の団体戦ベスト8進出です。

当時の生徒会総務の生徒たちとは、真正面からぶつかり合って議論を重ね、一緒に汗を流し喜怒哀楽を共にしました。彼女たちに大いに刺激され、励まされ、感動をもらいました。運動会における生徒会主催種目の運営（二〇〇〇年度～、規定外バッグ使用についての細則の追加（二〇〇一年度～）、学園祭の収益金によるパレスチナのアフアルナラう学校の子供たちへの給食支援寄付（二〇〇二年度～）が始まったのはすべてこの時期のことでした。また、剣道部の活動においては、この二〇〇六年のベスト8進出に刺激されて自分の剣道を改めて見つめ直し、その後昇段審査に挑戦して四段・五段と自身の段位を上げていくきっかけとなりました。これはあくまでも思い出の一部に過ぎませんが、こうして振り返ってみると、自分がかにかに生徒たちによって「活かされてきたのかよくわかります。実に有り難いことです。これまで関わってきた生徒の皆さんには「感謝」という言葉しかありません。感謝の気持ちを込めて、これからいっしょに歩んでいこう……」



藤田 正紀

二十五年前の平成五年三月、私と妻は仙台に越してきました。唯一の知り合いは、仙台大学に通っていた前任校の教え子で、引越を手伝ってくれたことを昨日の出来事のように思い出します。ちょうど百周年の年度で、記念式典を始めとする様々な行事があり、新しい土地での発見と相まって、色々な意味で驚きの多い年でした。

移転直前直後は生徒会担当として、学園祭に深く関わりました。当時の実行委員会の「保護者の方の参加を得て、本町（花京院）校舎最後の学園祭を盛り上げたい」という希望がPTA役員会で受け入れられ、父母教師会バザーが実現しました。現在行われているバザーの原型です。二十五年が経ち、学園での毎日を改めて振り返ってみると、ここでは生徒の発想と大人の協力によって、より良い形を作り上げることができたのだとつくづく感じます。生徒の作詞作曲による百周年イメージソングが、後にポロントで歌われ、百二十五周年の年に全校生徒が合唱することになるとは、当時は予想すらしていませんでした。良いものを脈々と受け継ぐ力強さには、ちょっとした感動すら覚えます。

個人的には山あり谷ありの道の中で苦労も少なからずありました。しかしそのたびに周囲の人たちや生徒たちに助けられてきたと感じています。これまで私に関わってくれたすべつての方々へ感謝します。そして、これからどう私の助けとなってくれる方々、改めてお願いいたします。

アヴニール(未来)募金のお知らせ

300年以上にわたり受け継がれてきた白百合学園の設立母体であるシャルトル聖パウロ修道女会の

「奉仕の心」を繋いできた仙台白百合学園は、2018年に創立125周年を迎えます。

繋いできた建学の精神を身に着けることで、各時代のニーズに応えながら、

社会に貢献できる人材を明治、大正、昭和そして平成と輩出して参りました。

平成10年4月には緑深い泉区紫山に移転し、明るい広々とした校舎で生徒・児童・園児たちは、

思う存分日々勉強、奉仕活動などを通して自己研鑽に励んでおります。

部活動では、文芸部、かるた部、放送部等が全国大会出場を果たし、他の部活動も生徒自身が、高い目標をもって活動しております。

平成27年度には文部科学省より(全国123高校のひとつとして)名誉あるスーパーグローバルハイスクールの指定を受け、

修道女の方々がそうであったように、世界で通用できるグローバル人材の養成に出来るべく日々努力している次第です。

一方、少子化が進み、思うように定員確保が難しい状況も近年続いております。

そこで今後、奉仕の精神を国際社会で発揮できる人材を育成すべく、教育・研究のさらなる高度化とそれを推進するための

施設・設備をより充実させるため、在学生、卒業生、教職員及び一般の方々へ幅広く寄付金を募ることといたしました。

是非、趣旨を御理解賜りましてご協力の程宜しくお願い致します。

〈使 途〉

●生徒・児童・園児支援資金 ●教育環境整備資金 ●緑化関連事業資金

〈募集要項〉

受付期間：平成30年4月1日～平成30年12月31日

受付方法：本学園ホームページの申込フォームにて受け付けております。

右記QRコードからもアクセスして頂けます。



※詳細につきましては、本学園ホームページをご覧ください。

なお、FAX・郵送でも受け付けておりますので、事務局募金担当にお問合せください。(Tel 022-777-5777)

仙台白百合学園幼稚園

2018年度 スクールバス 路線図



年長児に

インタビュー

かみさまみたいに
なんでもできる力が
あったら?



せんそうでおうちがなくなったひ
とたちに、おうちをたててあげたい
です。それにおながすいていたら
ごはんもあげたいです。
(いわたつ こころ)

ぼくは、おい
しゃさんになっ
て、びょうきのひ
とたちをなおい
たいです。ひこの
やくにたいたい
からです。
(おくやま
ともひろ)

かけっこ



父親参観

わたしは、ケーキ屋さんになって、
せかいじゅうのたんじょうびのひに
とどけたいです。みんながしあわ
せになるから。(かねこ ひまり)

かみさまといっしょに、けんけん
とか、かくれんぼとかしていっしょ
にあそびたいな。いっばつでかみさ
まをみつめちゃうよ。
(かみたかはら ようこ)



マリア様のお祝い

わたしは、マリアさんといっしょ
においのりします。せかいじゅうの
みんなが、けんこうでいられますよ
うに。(もり ゆづき)

おとうさんとおかあさんとおと
とが、いつもなかよくあそんだり、
びょうきをしないでげんきでいられ
るようにしたい。(せき たくみ)

かみさま、おともだち、せんせいと
たくさんたのしいことをやりたい
し、みんながよくなりました。
(くろかわ まい)



サッカー大会

百合ヶ丘苑訪問



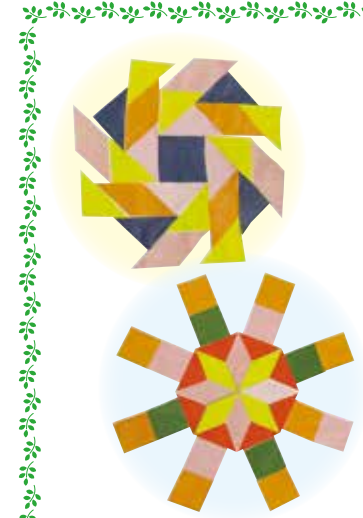
おしごと紹介



のり貼り



のりで貼る活動は、日常生活の活動の中で、
子ども達にとっても人気があります。台紙の形
に合わせて、同じ形の紙に刷毛を使ってのりを
つけて貼ります。一度提供すると、子どもは一
人でどんどんおしごとを進めることができます。
す。初めのうちは、台紙にぴったり合わせるこ
とに集中し、繰り返し何枚も続けますが、上手
になってくるとダイナミックな作品が作れる
ようになってきます。のり貼りの活動によつ
て、美的感覚が洗練されていくと同時に、貼る
ことが楽しくてたまらず創作意欲がどんど
高まります。年少児から年長児まで、年齢に関
係なく幅広く好まれるおしごとです。



小学校

Elementary School

ようこそ 一年生

入学式

四月七日、入学式が行われました。担任の先生が、一人ひとりの名前を呼び、大きな声で「いそ返事をし、元氣よく立ち上がることをできました。」

一年生歓迎会

四月二十日、一年生歓迎会が行われました。六年生のお姉さまから手づくりの連絡帳カバーをプレゼントされ満足げな様子でした。



学校たんけん

二年生のお姉さまに案内されて、一年生が学校の中を探索しました。

チャペル

チャペルのステンドグラスをよくみると、とてもきれいにみえました。（にかいとう あいり）

たいいくかん

たいいくかんで、おねえさんが、ドッジボールをやっていて、とてもじょうずでした。（いがらし くるみ）

としよかん

としよかんで、二ねんせいにのみしばいをよんでもらって、うれしかったです。（いずみ ひなの）

りかしつ

りかしつで、すずめほちのすをみたのがたのしかったです。（よしむら かほ）

おんがくしつ

おんがくしつで、おねえさんが、じょうずにうたっていました。（きし ゆめか）

六ねんせいのきょうしつ

六ねんせいのきょうしつで、つくえといすがおきく、あしがつきませんでした。（あやへ りりあ）

おねえさん

おねえさんといっしょに、いっばいふしぎなものをみました。（かしわば みれい）

おねえさんとをつないで、いろんなおへやにいたことがうれしかったです。（いまむら みさき）

おねえさんがつこうをまわっていたのしかったです。二ねんせい、だいすきです。（ただだ すはり）



運動会

五月二十七日／小学校校庭

青空のもと、新しくなった校庭で運動会が行われました。

目標
○きびきびと行動しよう
○自分から動こう
○自分の役割を最後までやりぬこう

プログラム

- ①五〇メートルハードル走 (五年)
- ②Let's Go! 玉入れ (一・二年、保護者)
- ③一〇〇メートル走 (三・四年、幼児)
- ④みんなあつまれ! (六年)
- ⑤二〇メートル走 (六年)
- ⑥台風の日 (三・四年、保護者)
- ⑦五〇メートル走 (一・二年)
- ⑧平成赤白大玉合戦 (五・六年、保護者)
- ⑨すずめ踊り (全校)
- ⑩赤白対抗リレー (縦割り選抜)



四年生／国語

詩をつくったよ

四年生が、教科書の巻頭詩「水平線」(小泉周二)をお手本にして詩を書きました。想像をふくらませて、心のキャンパスに、自分の中に見える風景を言葉でスケッチしました。



坂道 田部 奈央佳
坂道がある
どこまでもある
高くなっていくのに
どこまでもある
坂道がある
はつきりとある
平らじゃないよ
はつきりとある
坂道がある
一直線にある
曲がっているはずなのに
一直線にある

山 八木 千佳
山がある
どすんと立っている
立っていないはずなのに
どすんと立っている
山がある
くっきりとある
森はちがうぞ
くっきりとある
山がある
とおくまである
大きいぞ大きいぞと
とおくまである

夕日 横江 日向子
夕日がしずむ
ゆつくりしずむ
オレンジ色になって
ゆつくりしずむ
夕日がしずむ
ふわふわ見える
とけるように
ふわふわ見える
夕日がしずむ
ゆつくりしずむ
ピンク色になって
ゆつくりしずむ

月 夢田 夏未
月がある
宇ちゅうにある
ここから見えるはずなのに
宇ちゅうにある
月がある
ぼんやりとある
星はちがうぞ
ぼんやりとある
月がある
ひとつだけある
本当の美しさのように
ひとつだけある

火山 杵築 結愛歌
マグマがある
一面にある
山から火が出ているはずなのに
地下から出ている
マグマがある
まっかな色
氷はちがうぞ
まっかな色
マグマがある
一面にある
だれかのいかりのように
ばくはつしている

太陽 小野寺 来暉
太陽がある
大きくある
遠いけれど
大きくある
太陽がある
びかびかとある
月とちがうぞ
びかびかある
太陽がある
どおんとある
みんなを照らすよと
どおんとある

育てる

新学期のスタートとともに、子どもたちが、春の種蒔きと苗の植え付けをしました。これから長い期間、子どもたちは、丹精込めて自分たちの花や作物を育てていきます。

一・二年しらゆりタイム

ワタのタネをつえたよ



一年生 アサガオさいばい

コンテナに種を五つづつ植えました。夏休みまで、毎日、水をやり大切に育てます。

二年生 野菜を育てる

さゆつり、なす、ミニトマト、ピーマン、オクラ…。子どもたちそれぞれが、自分で選んだ野菜を育てて収穫します。

三年生 ほうせんか栽培

コンテナに種を植えました。花を楽しんだ後、秋には種を採ります。

五年生 米作り体験学習「田植え」

学校の実習田で、五年生が田植えをしました。



速報!

「第三十四回」
全国小学生
陸上競技交流大会
宮城県最終選考会
仙台市予選会」結果

- 共通女子八〇メートルハードル 四位 六年 菅原 来夏
- 小学四年女子八〇メートル 四位 四年 野末 菜佑
- 小学五年女子一〇〇メートル 五位 五年 宮本 双葉
- 共通女子走高跳 優勝 六年 山根希乃風
- 県大会出場 優勝 六年 佐藤あゆみ
- 県大会出場 二位 六年 門脇 菜奈
- 共通女子ジャベリックボール投 五位 六年 佐々木 桜花
- 八位 六年 石橋 菜花

弦楽合奏団 & 合唱クラブ
にじいろコンサート
7月8日(日) 13:00開演
ヤマハミュージック仙台店前
特設ステージ

こどもの日の祈りの集い
五月二日／ロザリオのマリア聖堂





紫苑寮 新入生歓迎スポーツ大会

5月9日、紫苑寮の年間行事の1つである新入生歓迎スポーツ大会が行われました。4月の入寮式で、中高合わせて10名の新寮生を迎えました。スポーツ大会では先生方も交えながら学年を越えてチームを作るため、他学年や先生方との交流を深めることができます。高校3年生である私にとって、今回で6回目であり、最後のスポーツ大会となりました。競技はバスケットボール、ドッジボール、しっぽ取りゲームで、2競技が終了した時点で全チームが同点という白熱した試合となりました。最終競技が終わり、私のチームは3位という結果になってしまいましたが、寮生同士が全力で戦うことによって絆がより深まったのではないかと思います。緊張気味だった新寮生も、このスポーツ大会を通して寮生活を楽しくできます。最高学年として協力しながらこれからも盛り上げていきたいです。

高校3年 阿部 璃加子



スポーツを通して
深い友情を築きました！



春雲放課後ひとり読む『こころ』

第一回俳句賞「25」

岸本尚毅選・秀逸10句

高校3年 田崎 円

ただ力強く私を抱きしめた母の気持ちは今ならわかる

高校3年 田崎 円

NHKハートネットTV「震災を詠む二〇一八」へ入選

高校2年 羽鳥 連

濃紺の空を両手で包んでもあふれる星と君への想い

高校2年 羽鳥 連

第十九回 原阿佐緒賞 青少年の部

優秀賞

第42回 全国高等学校総合文化祭 2018 信州総文祭 出場

文芸部



紫苑第51号

第13回全国高校生短歌大会 (短歌甲子園)にも出場！

放送部



応援よろしくお願いします！

第65回 NHK杯全国高校放送コンテスト 全国大会出場

放送部

朗読部門 優秀賞

ラジオドキュメント部門 最優秀賞

テレビドキュメント部門 優秀賞



フィリピン姉妹校交流

2018.5.21~29 8回目

国境を越えた交流

私は今年の1月に行われた第9回フィリピンボランティアスタディツアーに参加しました。そのときにフィリピンのことを沢山学ぶことができました。今度はフィリピンの姉妹校の方に日本や宮城県のことを伝えたいと思いホームステイを受け入れました。我が家にホームステイをしたハンナさんは元気で明るく優しい方でした。初日はお互いに緊張していましたが、通学中には学校について話したり、休日にはハンナさんが得意な料理を披露してくれたりしました。日本語を勉強中ということで、一生懸命日本語で話してくれました。日本食も大好きで「おいしい」と言って食べてくれました。短い期間でしたが、国境を越えた刺激に満ちたとても良い体験でした。感謝の気持ちを胸に、また逢う日までに英語を上達できるように頑張りたいと思います。



高校3年 浅野 葉月

皆さんの学校生活を私達がサポートします！



スクールカウンセラー 柏葉 祐佳



スクールカウンセラー 平井 美弥



～ 出会うということ ～

スクールカウンセラーという立場から、思春期の子どもたちと接しています。思春期は、変わっていく自分の身体との出会い、それに伴う心理的变化に不安や緊張が高まる時期です。そうした不安を抱えながら子どもたちは、新しい環境や、出来事、友人関係などを日常的に送っています。一生懸命にその場所に適応しようとして頑張っているが、なかなか適応することが難しい時もあるでしょう。そんなときには“立ち止まってみる”

ことも大切ではないかと感じることがあります。いつも走り続けたら疲れて、本来進むべき道を見失ってしまうこともあります。“立ち止まる”ことは、負けることではなく、新しい自分に出会う、あるいは未来を見つけることでもあるのではないかと私は考えています。さまざまな出会いを感じている多感な子どもたち、そして、その子どもたちを守って下さる保護者の方々と共に感じ、寄り添っていきたくと思っています。

右記アドレスにてメールでの相談も随時受付しています。是非利用してください。

adviser@sendaishirayuri.net

新入生代表の言葉



高校1年 佐倉田 綺羅

私たち新入生一五名は、大きな夢と希望を持ち、期待に胸をふくらませ、高校生活への第一歩を踏み出しました。紫山の恵まれた環境と設備の中、歴史と伝統あるこの仙台北百合学園に入学できたことに、喜びと誇りを感じています。

私たちは、日々の学習、部活動、奉仕活動、SGHの活動、学校行事など、様々な事に精一杯取り組みながら、校訓である「従順」「勤勉」「愛徳」の精神をしつかりと理解して参りたいと思います。

そして、世界が抱える貧困や紛争、食料難などの問題解決に少しでも貢献できるよう、グローバルな視点を持つ女性を目指し、真摯に勉学に励みます。高校生活が実りあるものになるよう努力して参りますので、先生方、先輩方、ご指導のほどよろしくお願いします。



新入生合宿

中学1年

四月二十三日～二十五日 泉ヶ岳

中学一年 高橋 葵

私達は、四月二十三日～四月二十五日の二泊三日で泉ヶ岳に行きました。

新入生合宿に参加して、私は友達との仲が深まったと感じました。そのように感じた出来事が二つあります。

一つ目は部屋での生活です。グループのみんなと協力して過ごすことができました。お風呂が遅かった人の布団を敷き、コミュニケーションの時間を増やそうと工夫しました。

二つ目は野外炊飯です。違う班の同じ係の人達とアドバイスをし合い、水の量などを調節し、豚汁をおいしく作ることができました。自分の仕事がない時などは、他の仕事も行うよう心掛け、お互いに協力できました。

私は新入生合宿でたくさん友達ができました。今、とても楽しく学校生活を送っています。これからも友達と協力し、良い一年にしたいと思っています。



これからも
よろしくお願いします！

こちらこそ
よろしくお願いします！

中学・高等学校

Junior & Senior High School

中学2年

五月十六日～十八日 久慈市

中学二年 山田 麗

自然教室を振り返って



エコトレッキングでは、いろいろな植物や自然の大切さを学ぶことができました。最初は登るのに苦労しましたが、だんだん慣れてきました。自然教室に行く前はエコトレッキングのことが不安でしたが、実際にやってみて楽しかったです。白百合の森づくりでは私たちの班は花壇をつくりました。思ったよりも大変でしたが、皆で協力して三つの花壇をつくり上げることができました。皆と協力して何かをすることはとても大事なことで、終わった時の達成感が一人の時よりも多いことを実感しました。第一次産業体験ではマツボックリや折り鶴を炭で焼いたりしました。炭は生活の中で大切な物だと知り、とても良い経験になりました。民泊先はレストランを経営しているお宅でした。皆で山菜を採りに行ったり、まめぶをついたりして、楽しく過ごしました。琥珀採掘は雨のため、勾玉づくりをしました。なかなか上手にはできませんでしたが、自分なりに頑張ったと思います。自然教室で学んだたくさんあることをこれから生活に活かしていきたいです。



中学3年

三月二十一日～四月二日

中学三年 屋代 桜都葉

二ユーシーランド研修



十三日間の研修旅行を通して、様々なことを経験することができました。現地での語学学校、ホストファミリーとの交流、野外でのアクティビティなど、異文化に触れながら日本では経験できないことを沢山学び、体験してきました。

研修中は、全員がホームステイをすることになっており、私がお世話になったホストファミリーの家では、ホストマザーがガーデニングや家庭菜園などの趣味を持っていて、一緒に野菜の収穫をしました。休みの日のおやつには手作りのマフィンも馳走してくれました。滞在した時期はイースターのお祝いムードであったこともあり、イースターのお菓子を一緒に作ったことも印象深く残っています。



言葉が通じず困ったこともたくさんありましたが、友人と助け合いながら過ごした十二日間は私にとって一生忘れられない思い出となりました。この研修で学んだことを、これからの生活に生かしていろいろなことにチャレンジしていきたいです。

全国高等学校定時制通信制 体育大会 第49回剣道大会 出場



日本武道館
平成30年8月6日(月)

エンカレッジコース
高校3年 佐藤 結季乃

第67回 仙台市中学校総合体育大会 県大会出場



テニス部
中学2年 森・菊地ペア

左側:
菊地 玲那伽
右側:
森 風歌



陸上部
100mハードル
中学3年 川口 真矢

砲丸投げ
中学3年 近藤 綾香



教育実習を終えて

京都女子大学 社会 尾上 翠子

教育実習を母校である仙台白百合学園で行うことができ、とても良かったです。自分の学生時代を思い出しつつも先生方から非常に沢山のことを学び、とても実りある実習でした。お忙しい中私たちを受け入れてくださりありがとうございます。この経験を糧により一層気を引き締めて頑張ります。



上智大学 宗教 川村 くるみ

私は高校3年生の宗教を担当させて頂きました。主なテーマは出生前診断で、正解のないとても難しいテーマだったので、生徒の皆さんに「善い、悪いということではなく、深く考えてほしい」ということを伝えたいと思い、授業を作っていました。授業をしてみて、伝えることの難しさを実感しましたが、生徒の皆さんに伝わったときのやりがいは言葉で言い表せないほど大きなものでした。このような気持ちを味わせてくれた生徒の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

仙台白百合女子大学 社会 阿部 咲貴子

実習中は、毎日勉強になることばかりで、1日の終わりに充実感が胸がいっぱいになる程に、1日1日が本当に有意義だったと感じています。悩むこともありましたが、実習生の仲間や先生方、生徒の皆さん、友人、家族が支えてくれました。今回の実習では、授業の方法の他に、支えてもらうことの喜び、またそれに対する感謝の気持ちも改めて学ぶことが出来ました。最終日に貰った色紙・手紙・似顔絵は私の一生の宝物です。今回の実習を糧として、これからも日々精進して参ります。

岩手大学 理科

小川 絵莉子

実習生の立場から先生方の姿を拝見し、教師という仕事の大変さと責任を感じるとともに、教える楽しさも改めて感じる事ができた2週間でした。自分がどのように見られているのか、自分の言葉がどのように受け取られ、理解されているのかといったことを深く考える貴重な機会でもありました。また、先生方の授業を参観させていただく中で、たくさんの工夫を発見することができました。お忙しい中ご指導いただいた先生方に心から感謝しています。本当にありがとうございました。

仙台白百合女子大学 英語

氏家 亜海

3週間大変お世話になりました。今回の実習を通して、教師という仕事のやりがいや、教育の尊さ、生徒一人一人を知ることの重要性など、沢山のことを学ばせていただき、本当に充実した教育実習になりました。また、今回学ばせていただいたことはこれからの人生を歩んでいく上で必ず役に立つものと思っております。これからも勉学に励み、自分の力を発揮できるようにしていきたいです。お世話になった先生方、生徒の皆さん、今回の教育実習に関わってくださった方々全てに感謝申し上げます。ありがとうございました。

新 任 紹 介



幼稚園

教諭
佐藤 佳穂



中学・高等学校

教諭 家庭
駒田 久美子



中学・高等学校

教諭 社会
齊藤 亘



中学・高等学校

事務
小野寺 敏明



小学校

教諭
河野 大空見



中学・高等学校

教諭 保健体育
久保 千里



中学・高等学校

教諭 英語
ティモシー・ピクスリー



中学・高等学校

事務
永井 真央



小学校

教諭
田中 夕美夏



中学・高等学校

教諭 社会
松川 春菜



中学・高等学校

教諭 英語
エレノア・サンダー



インカレッジコース

教諭 社会
河西 妙子



小学校

教諭
ルーベン・ブラウン



中学・高等学校

教諭 数学
佐藤 徹章



中学・高等学校

事務
相澤 雅英

退職された方々

小学校

教諭 渡邊 晶子
(講師として勤務)

中学・高等学校

教諭 田口 美也子
杉田 良恵

中学・高等学校

教諭 近藤 望
佐藤 恵
若松 麻希
スティーブン・ヘイル
アナ・パーカー

仙台白百合学園中学・高等学校 オーケストラ&仙台白百合学園 小学校管弦楽団 第19回演奏会

日時 2018年7月28日(土)
14:00開場 14:30開演
場所 仙台白百合学園レジナパースホール
入場料 500円



仙台白百合学園 学園報

学園からのニュース・お知らせ

News & Information

卒業生の近況・在校生の皆さんへ

東京大学文学部 入学 樋野 菜々子

大学という新しい環境に飛び込んで早3ヶ月。新しい生活に慣れるのは大変ですが、さまざまな思いを持った同級生、先輩方に出会って、世界の広さを改めて感じています。私が初めて東大を目指すとなしたのは高1の春でした。勉強と部活の両立に悩むこともありましたが、たくさんの方々がやりたいことはやり切るという私の選択を応援してくださいました。結果的に推薦入試で合格をいただけたのは、白百合でのひとつひとつの学びや人との繋がりが私を支えてくれたからだと思っています。夕方に歩いていると、ときどき見慣れたセーラー服を見かけます。仙台の後輩たちでないことはわかっていても、やはり懐かしさが込み上げてきて、思わず話しかけてしまいそうになります。そして、その度に後輩の皆さんは元気にしているかな、と気にかけてしまいます。直接の関わりを失っても、心は白百合にあり続けています。白百合で教わったことは数え切れませんが、その精神が私の中にも受け継がれていることを誇りに、これからも走り続けたいと思います。



東京工業大学第6類 入学 安部 愛乃

皆さん、こんにちは。私は現在、大学で微積分や力学、無機化学等の理系基礎科目を中心に学んでいます。理系のセンスを特化して磨いてきた学生が多く、自らの未熟さを痛感するばかりですが、毎日が刺激で充実したものに感じられます。1年次は殆どの講義が全類共通であるに加えて、所属している類以外の専門領域についても知る機会が用意されているので、興味の幅が広がっています。私は将来感性工学を追究したいと考えており、そのために多領域に跨る知識が不可欠なので、充実した環境を生かして知見を深めたいです。新天地での生活において、中高6年間で身についた思いやりの精神はかけがえのない宝物になっています。様々な国や地域の人が集う大学で、初対面の人と話すときに謙虚に文化の差異を尊重し楽しむ姿勢の大切さは、SGHをはじめとする白百合の教育で学びました。今振り返ると、高校生活はとても短く目まぐるしく過ぎ去ったという印象です。ぜひとも後輩の皆さんには、外部の研修や勉強会等に積極的に参加してほしいです。経験を重ねることで自分のやりたいこともより明確になると 생각합니다。



慶應義塾大学文学部 入学 赤間 史佳

平成29年度LEコース卒業生の赤間史佳です。私は大学で目新しい授業を受けたり、喜んだり悩んだりしている間に、スルスルと月日が過ぎていくことに面食らいながらも、漸く日々の生活に慣れてきました。今年1年生の皆さんも、新しい環境にそろそろ慣れてきた頃なのではないでしょうか。私は大学で多彩な学問分野に挑戦し、幅広く豊かな教養と知識の形成と、文学部の知識の基盤である語学の習得に専念しています。慶應の文学部での専攻選択は2年次に行われるので、それまでの1年で知的に、人間的に、そして行動面でも世界を広げていければと考えています。勿論、折角大学生になったのですから、勉強ばかりだけでなく面白そうなサークルにも五つ入りました。欲張りです。大学生になってから、私は度々、白百合は良い所だったという感慨を覚えます。子供でいる時間は大人でいる時間よりずっと短いのだと思うと益々、尊敬できる先生と友人との交わりは宝物でした。高校は人間として成長する場です。間違に、何事にも好奇心と意欲を持って短い高校生活を謳歌してください。幸あれ!



平成29年度大学合格状況

種別	学校名等	合格数(名)
国公立大学 14名(1)	東京大学	1
	東京工業大学	1
	秋田大学	1
	山形大学	4
	宮城教育大学	3
	埼玉大学	1
	お茶の水女子大学	1
	国際教養大学	2
	早稲田大学	2
	慶應義塾大学	1
	上智大学	12
	仙台白百合女子大学	26
	白百合女子大学	12
	東北学院大学	14
私立大学 147名(5)	東北福祉大学	6
	東北医科薬科大学	3
	宮城学院女子大学	5
	東北工業大学	1
	東北文化学園大学	1
	千歳科学技術大学	1
	岩手医科大学	1
	東北芸術工科大学	1
	奥羽大学	2
	白鷗大学	1
	城西国際大学	1
	千葉工業大学	2
	青山学院大学	5
	亜細亜大学	1

種別	学校名等	合格数(名)
私立大学 147名(5)	法政大学	1
	星薬科大学	1
	武蔵野音楽大学	2
	明治大学	1
	立教大学	5
	京都外国語大学	1
	立命館大学	1
	龍谷大学	1
	大手前大学	2
	岡山理科大学	1
	立命館アジア太平洋大学	2
	私立短期大学 5名	4
	女子美術大学短期大学部	1
	国立看護大学校	1
専修各種学校 13名(2)	奏会仙台看護専門学校	1
	仙台医療センター附属仙台看護専門学校	3
	東北労災看護専門学校	1
	東北外語観光専門学校	1
	東北文化学園専門学校	1
	仙台スイーツ&カフェ専門学校	1
	仙台理容美容専門学校	2
	日本デザイナー芸術学院仙台校	1
	日本航空専門学校	1
	就職1名	1
	ハローワーク仙台	1

種別	学校名等	合格数(名)
専修各種学校 13名(2)	法政大学	1
	星薬科大学	1
	武蔵野音楽大学	2
	明治大学	1
	立教大学	5
	京都外国語大学	1
	立命館大学	1
	龍谷大学	1
	大手前大学	2
	岡山理科大学	1
	立命館アジア太平洋大学	2
	私立短期大学 5名	4
	女子美術大学短期大学部	1
	国立看護大学校	1
専修各種学校 13名(2)	奏会仙台看護専門学校	1
	仙台医療センター附属仙台看護専門学校	3
	東北労災看護専門学校	1
	東北外語観光専門学校	1
	東北文化学園専門学校	1
	仙台スイーツ&カフェ専門学校	1
	仙台理容美容専門学校	2
	日本デザイナー芸術学院仙台校	1
	日本航空専門学校	1
	就職1名	1
	ハローワーク仙台	1

種別	学校名等	合格数(名)
専修各種学校 13名(2)	法政大学	1
	星薬科大学	1
	武蔵野音楽大学	2
	明治大学	1
	立教大学	5
	京都外国語大学	1
	立命館大学	1
	龍谷大学	1
	大手前大学	2
	岡山理科大学	1
	立命館アジア太平洋大学	2
	私立短期大学 5名	4
	女子美術大学短期大学部	1
	国立看護大学校	1
専修各種学校 13名(2)	奏会仙台看護専門学校	1
	仙台医療センター附属仙台看護専門学校	3
	東北労災看護専門学校	1
	東北外語観光専門学校	1
	東北文化学園専門学校	1
	仙台スイーツ&カフェ専門学校	1
	仙台理容美容専門学校	2
	日本デザイナー芸術学院仙台校	1
	日本航空専門学校	1
	就職1名	1
	ハローワーク仙台	1